

役員選任に係る透明性の確保について

- 1 一般財団法人 日本航路標識協会は、役員の人選に当たり、透明性、客観性をこれまで以上に確保するために、有識者による「役員候補者選考委員会」を設置している。

今回、平成29年6月12日開催した同委員会において、常勤の理事候補者2名を選考し、同日開催した平成29年度定時評議員会へ推薦した。

同評議員会では、全員異議なく同候補者を理事に選任することを承認した。

- 2 評議員会で選任された下記理事が、第14回理事会において専務理事に選定された。

- ・氏名 池田 保
- ・年齢 69歳
- ・就任年月日 平成29年6月12日
- ・前職 一般財団法人日本航路標識協会 専務理事
- ・選考理由

池田 保氏は、これまで日本航路標識協会において、専務理事として当協会の運営の円滑な推進、特に国際案件の事業拡大にその手腕を発揮し、日アセアンプロジェクトを始めとした人材育成事業が徐々に実現されてきている。これらの手腕は、これからの当協会の健全な運営を推進していく上で必要不可欠なものであり、強いリーダーシップを発揮し、当協会の理事（専務理事）として大いに期待できる。

また、同じく下記の理事が常務理事に選定された。

- ・氏名 山藤 翼
- ・年齢 65歳
- ・就任年月日 平成29年6月12日
- ・前職 一般財団法人日本航路標識協会 事業部長／調査役
- ・選考理由

山藤 翼氏は、平成24年5月から日本航路標識協会の業務第二部長及び事業部長として国内の調査研究事業は基よりアセアン諸国におけるコンサルタント事業など国際業務の円滑な推進にその手腕を発揮してきた。これらの手腕は、これからの当協会の健全な運営を推進していく上で必要不可欠なものであり、強いリーダーシップも発揮し、当協会の理事（常務理事）として大いに期待できる。